



未来への宣言

現代を生きる私たちは、
気候変動、生物多様性の喪失、資源の枯渇といった地球環境課題に加え、

古来文学に描かれてきた自然の儚さを伝え合う感性が日々の忙しさの中で失われ、スマートフォンやSNSの普及により自然の声に耳を傾ける余裕がなくなりました。

経済性、効率性のみを求めた大量生産・大量消費の結果、伝統産業の基盤になる自然に対する畏敬の念が薄れ、ものづくりがつかなく人と自然の関係が希薄化しました。

自然とふれあう機会が減少することで、本来もつ森里海のつながりが見えにくくなり、生活と自然が分離してしまいました。

こうした課題を前に、私たちは、誇るべき京都の先人たちの歩みを受け継ぎ、未来に向けて次のことに取り組みます。

- 日常の中で自然を楽しみ、いのちを慈しむ心を大切に、その価値や魅力を多くの人々と共有していきたい。
- 時代と共に新しいものを取り入れ進化してきた伝統を深く理解し、新たな変化を起こす挑戦をしていきたい。
- 地球環境課題を自分事として捉え、生まれた時よりも美しい環境を次の世代に引き継いでいきたい。

令和7年9月20日

「KYOTO 地球環境の殿堂」未来会議 参加者一同